

# いきいき終活セミナー



6月4日(土) 昼 12時半～徳成寺で、納骨堂・瀬戸のやすらぎ見学会が、そして午後1時半～いきいき終活セミナーが開かれました。当日の朝までご参加申込みを頂き、あらためて「終活」に対する関心の高さを痛感しました。皆さんの切実な思いに少しでも応えられれば幸いです。

まず最初に「こころ安らぐ永代供養」と題して私からお話しさせて頂きました。終活セミナーをはじめた10年前からよく耳にした「残される家族に迷惑をかけたくない」という声の裏側に迫りました。たとえ亡くなったとしても「会いに来てほしい、忘れないでいてほしい」それが本心なのですね。



次に、葬祭ディレクターの横山春子さんから「喪主の心得」を聞きました。一生に一度あるかないかの喪主体験、親戚づきあいも希薄になり、あらためて教えてもらわないと知らないことだらけです。初七日のご案内や車の手配、果ては待合い喫茶店の代金まで。ためになりました。



最後は、行政書士の和田先生の登場です。お子さんが生まれ、幸せいっぱい先生からは、相続を先延ばしにしていると、相続人がどんどん増えたり、認知症になって意思が確認できなくなる事例を紹介して頂きました。遺言を書くなら、今でしょ。まだ間に合うと力説されました。

